

セット内容

本製品には以下の物が入っています。使用前にご確認ください。

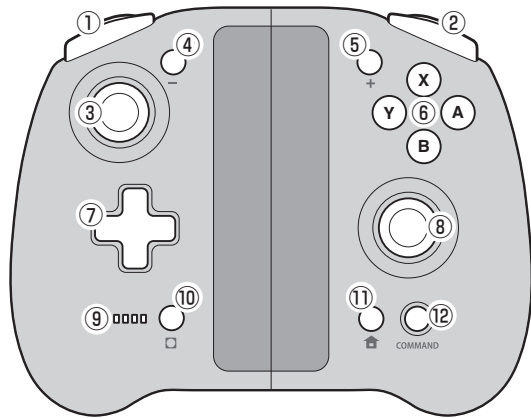
- ・ダブルスタイルコントローラー×1
- ・USBケーブル×1
- ・取扱説明書(本書)×1
- ・製品保証書×1

対応機種

Nintendo Switch / Nintendo Switch Lite / レトロフリーク / レトロフリーク ベーシック / パソコン (Windows 8 / 10)

- ※本製品はSwitch Liteに装着できません。収縮状態でのみご使用ください。
- ※レトロフリーク、レトロフリーク ベーシック、パソコンでは有線接続のみ使用できます。
- ※一部のタイトルや機器では正常に使用できない場合があります。
- ※今後ファームウェアアップデートにより、対応機種が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

各部の名称

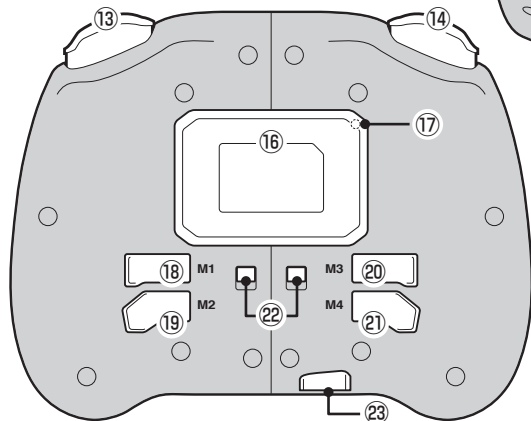


- ① Lボタン
- ② Rボタン
- ③ Lスティック / Lスティックボタン
- ④ -ボタン
- ⑤ +ボタン
- ⑥ A / B / X / Yボタン
- ⑦ 十字ボタン
- ⑧ Rスティック / Rスティックボタン
- ⑨ プレイヤーランプ1~4
- ⑩ キャプチャーボタン
- ⑪ HOME / 電源ボタン
- ⑫ COMMAND ボタン
- ⑬ ZR ボタン
- ⑭ ZL ボタン

⑮電源押下用ボタン

※ Switch 本体装着時に電源ボタンの ON / OFF ができます。

⑯コントローラー固定用アタッチメント



⑰リセットボタン

※コントローラー固定用アタッチメントの下にあります。

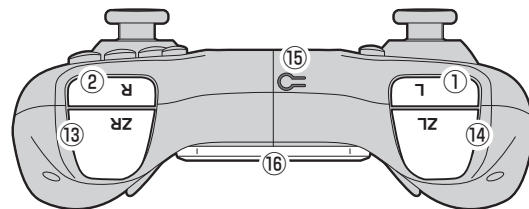
⑱~㉑M1~M4ボタン

※初期状態では以下の通りに設定されています。

- M1：Yボタン
- M2：Bボタン
- M3：Aボタン
- M4：Xボタン

㉒コントローラー固定スイッチ

㉓USB Type-C 端子



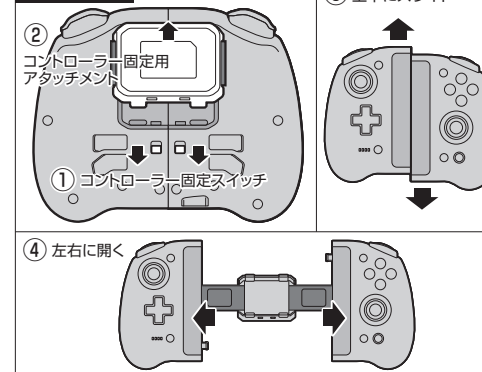
コントローラーの充電方法

バッテリー残量が少なくなるとコントローラーのプレイヤーランプが点滅します。本製品同梱のUSBケーブルでコントローラーをUSB ACアダプターなどの機器に接続し、充電を行ってください。
※連続動作時間は使用状況などにより異なる場合があります。

充電時間	約3時間
連続動作時間	約8時間

Switch 本体への取付方法 / コントローラーの収縮方法

伸長状態にする



【コントローラーを伸長状態にする】

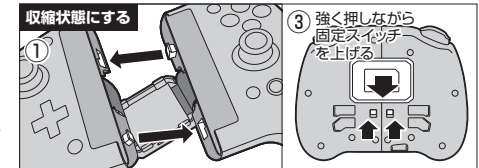
- ①背面のコントローラー固定スイッチを両方とも下げます。
- ②コントローラー固定用アタッチメントを持ち上げ取り外します。
- ③コントローラーを上下にスライドさせて縦の位置をずらします。
- ④左右に開いてコントローラーを分離させます。

【コントローラーをSwitch本体に取り付ける】

- ①片方のコントローラーの溝にSwitch本体を横から差し込みます。
- ②もう片方のコントローラーを引っ張り、Switch本体に装着します。
※コントローラーを強く引っ張ると故障の原因となりますのでご注意ください。
- ※コントローラーからSwitch本体を取りはずす際は、上記の逆の手順を行ってください。

【本製品を通常のコントローラーとして使用する (収縮状態にする)】

- ①コントローラーの内側にある凹凸部を合わせて差し込みます。
- ②コントローラーを上下にスライドさせ、縦の位置を合わせます。
- ③背面のコントローラー固定用アタッチメントをはめ込み、アタッチメントの下部を強めに押しながら固定スイッチを両方上げて固定します。



接続方法

■ Switch / Switch Lite で使用する

※コントローラーを接続する前に、Switch 本体のメニュー画面から [設定] → [コントローラーとセンサー] を選択し、「Pro コントローラーの有線通信」を ON にしてください。

【無線で接続する】

- ① Switch / Switch Lite のメニュー画面から [コントローラー] → [持ちかた / 順番を変える] を選択します。
- ② 本製品の HOME ボタンと Y ボタンを同時に長押しします。
- ③ プレイヤーランプが流れるように点灯し、接続作業が行われます。
- ④ 画面にコントローラーが追加されたら使用可能です。
※本製品を一度 Switch / Switch Lite 本体に登録すれば、次回からは本製品の電源を入れるだけで接続されます。

【有線で接続する】

- ① 本製品の USB Type-C 端子に、同梱の USB ケーブルを接続します。
- ② Switch / Switch Lite のメニュー画面から [コントローラー] → [持ちかた / 順番を変える] を選択します。
- ③ Switch ドックの USB 端子、または Switch / Switch Lite 本体の USB Type-C 端子に本製品を接続し、L ボタンと R ボタンを同時に押します。
※本製品を Switch / Switch Lite 本体の USB Type-C 端子に有線接続する場合は、別途 USB A to Type-C 変換コネクタなどが必要です。
- ④ 画面に USB コントローラーが追加されたら使用可能です。

■ レトロフリーク / レトロフリーク ベーシック で使用する

※ HOME ボタン、キャプチャーボタンは使用できません。

- ① 本製品の USB Type-C 端子に、同梱の USB ケーブルを接続します。
- ② レトロフリークの USB 端子に本製品を接続します。
- ③ プレイヤーランプが点滅から点灯に変わったら使用可能です。プレイヤーランプ1・2が点灯している場合は、HOME ボタンを5秒以上長押しして、プレイヤーランプ1・3または2・3が点灯するよう切り替えてください。

レトロゲーム互換機「レトロフリーク」の
詳しい情報はこちらをご覧ください。
<https://www.cybergadget.co.jp/retrofreak/>

■パソコン（Windows 8／10）で使用する【有線接続のみ】

- ①本製品のUSB Type-C端子に、同梱のUSBケーブルを接続します。
- ②パソコンのUSB端子に本製品を接続します。
- ③プレイヤーランプが点灯し、デバイス画面にコントローラー名が追加されると使用可能になります。

接続形式を変更する

パソコン接続時、HOME ボタンを5秒以上長押しすると接続形式（XInput / DirectInput）を切り替えることができます。また、DirectInput 形式使用時にHOME ボタンを押すと、入力モード（デジタルモード / シミュレーションモード）を切り替えることができます。

入力形式別ランプ点灯位置とデバイス名

入力形式	ランプ点灯位置	デバイス名
Xinput	1・2	Xbox 360 Controller for Windows
DirectInput(デジタルモード)	1・3	DOUBLE STYLE CONTROLLER
DirectInput(シミュレーションモード)	2・3	DOUBLE STYLE CONTROLLER

パソコン接続時 ボタン対応表

★Windows10使用時にHOME ボタンを押すとゲームバーが表示されます。

	Lスティック	Rスティック	十字ボタン	A	B	X	Y	L	ZL	R	ZR	Lスティックボタン	Rスティックボタン	HOME	-	+
Xinput	X軸／Y軸	X回転／Y回転	ハットスイッチ	1	2	3	4	5	Z軸+	6	Z軸-	9	10	★	7	8
DirectInput(デジタルモード)	ハットスイッチ	Z軸／Z回転	X軸／Y軸	1	2	3	4	5	7	6	8	11	12		9	10
DirectInput(シミュレーションモード)	X軸／Y軸	Z軸／Z回転	ハットスイッチ	1	2	3	4	5	7	6	8	11	12		9	10

※キャプチャーボタンは使用できません。

※プレイするゲームやプラットフォームなどにより、コントローラー設定画面で表示されるボタンの名称が異なる場合があります。

連射機能の設定方法

連射速度	約20連射
連射対応ボタン	十字ボタン（上／下／左／右）／A／B／X／Y／L／R／ZL／ZR／M1～M4

COMMAND ボタンを押しながら連射設定にしたいボタンを押すと連射機能がONになります。もう一度同じ操作を行うと連射機能が解除されます。

※連射機能をONにしたボタンを押したままにすることで連射状態になります（連射ホールド機能は搭載していません）。

拡張ボタン割り当て機能の設定方法

■拡張ボタンに機能を割り当てる

本製品裏面の拡張ボタン（M1～M4）に、コントローラー前面側のボタンの機能を割り当てて使用できます。

ボタン割り当て機能対応ボタン	十字ボタン（上／下／左／右）／A／B／X／Y／L／R／ZL／ZR／Lスティックボタン／Rスティックボタン
----------------	--

- ①本製品のCOMMAND ボタンを押しながら+ ボタンを押します（COMMAND ボタンのLEDがゆっくり青く点滅します）。
- ②別のボタンの機能を割り当てたい拡張ボタン（M1～M4）を1回押します。
- ③ ②で押した拡張ボタンに割り当てたい機能のボタンを1回押します。
- ④再度COMMAND ボタンを押しながら+ ボタンを押すと設定完了です（LEDが消灯します）。

例	②でM1ボタンを押し、③でA ボタンを押すと、M1ボタンにA ボタンの機能が割り当てられます。
---	---

■拡張ボタンに割り当てた機能を削除する

- ①本製品のCOMMAND ボタンを押しながら+ ボタンを押します（COMMAND ボタンのLEDが青色にゆっくり点滅します）。
- ②機能を割り当てた拡張ボタンを1回押します。
- ③再度COMMAND ボタンを押しながら+ ボタンを押すと、②で押した拡張ボタンの機能が削除されます。

前面ボタン割り当て交換機能の設定方法

■2つのボタンの機能を入れ替える

コントローラー前面側のボタンの機能を入れ替えることができます。

ボタン割り当て交換機能対応ボタン	十字ボタン（上／下／左／右）／A／B／X／Y／L／R／ZL／ZR／Lスティックボタン／Rスティックボタン
------------------	--

- ①本製品のCOMMAND ボタンを押しながらLスティックボタンを押します（COMMAND ボタンのLEDが青色に速く点滅します）。
- ②機能を入れ替えたい2種類のボタンを1回ずつ押します。
- ③再度COMMAND ボタンを押しながらLスティックボタンを押すと設定完了です（LEDが消灯します）。

例	②でX ボタンとY ボタンを押すと、X ボタンとY ボタンの機能が入れ替わります。X ボタンを押すとY ボタン、Y ボタンを押すとX ボタンとして認識されます。
---	--

■ボタン割り当て交換機能の設定を削除する

- ①本製品のCOMMAND ボタンを押しながらLスティックボタンを押します（COMMAND ボタンのLEDが青色にゆっくり点滅します）。
- ②機能を交換した2種類のボタンのうち、どちらか1つのボタンを押します。
- ③再度COMMAND ボタンを押しながらLスティックボタンを押すと、設定したボタン交換機能が削除されます。

マクロ機能の設定方法

格闘ゲームの必殺技など、一連のコマンドを拡張ボタン（M1～M4）に登録できます。

※1つの拡張ボタンに登録できるコマンドは最大30秒間・16カウントまでです。マクロ設定中に30秒間経った場合、または16カウントのコマンドを登録した場合は自動的に設定を終了します。

※本機能はボタンを押した長さや、次のボタンを押すまでの時間も記憶されます。格闘ゲーム等の必殺技を記憶させたい場合は、実際に必殺技を出すときと同じようにコマンドを入力してください。

■マクロを設定する

マクロ設定対応ボタン	十字ボタン（上／下／左／右）／A／B／X／Y／L／R／ZL／ZR／Lスティックボタン／Rスティックボタン
------------	--

- ①本製品のCOMMAND ボタンを押しながら- ボタンを押します（COMMAND ボタンのLEDが青色に点灯します）。
- ②マクロを設定したい拡張ボタン（M1～M4）を押します（COMMAND ボタンのLEDが青色に点滅します）。
- ③登録したいコマンドを入力します。
- ④再度COMMAND ボタンを押しながら- ボタンを押すと設定完了です。

例	②でM1ボタンを押し、③で「十字ボタン下、右下、右、Y ボタン」と入力した場合、設定後にM1ボタンを押すと「十字ボタン下、右下、右、Y ボタン」のコマンドを発動します。
---	--

■マクロ設定を削除する

- ①本製品のCOMMAND ボタンを押しながら- ボタンを押します（COMMAND ボタンのLEDが青色に点灯します）。
- ②削除したいマクロ設定が登録されている拡張ボタン（M1～M4）を押します。
- ③再度COMMAND ボタンを押しながら- ボタンを押すと、登録したマクロ設定が削除されます。

スリープモードについて

本製品の電源が入っている状態で約5分間入力が行われない場合、プレイヤーランプが消灯し、自動的にスリープモードに移行します。スリープモードはHOME ボタンを長押しすると解除されます。

リセットボタンについて

本製品背面のリセットボタン（各部の名称⑩）を押すと、コントローラーの接続が解除されます。

コントローラーの初期化について

コントローラーの+ ボタンと- ボタンを押したままCOMMAND ボタンを押すと、マクロや連射機能などの設定が初期化されます。

本製品はSwitch本体のファームウェアアップデートなどにより、仕様が変更になる可能性があります。最新情報は弊社ホームページをご覧ください。

CYBER・ダブルスタイルコントローラー（SWITCH用）製品詳細ページ

<https://www.cybergadget.co.jp/products/4544859031632/>